

井野病院医療機器 新規導入

井野病院では 2018 年 11 月に新しく以下の医療機器を導入しました。ご紹介します。

■ X 線透視装置 ■

X 線透視装置は胃や大腸から嚥下等の検査、ERCP 等の内視鏡検査など幅広く活用されています。透視装置は透視の能力が非常に重要で、画質の向上を目指して最新機種に入替しました。この装置は、画質の向上は基より透視検査の被ばく低減を図る事ができます。また寝台の昇降ができるようになっており、患者様の安全と検査手技の向上を図る事ができます。撮影台がコンパクトで検査時に装置の移動がスムーズに行えます。



■ 血圧脈波検査装置 ■

最新機種に入替しました。今回の血圧脈波検査装置では、「動脈の硬さの指標 CAVI(キャビイ)」と「狭窄・閉塞の判断指標 ABI(エービーアイ)」の 2 つの指標を同時測定する事が可能です。なかでも CAVI は、近年「血压に依存されない動脈硬化指標」として、その有用性が注目されています。動脈硬化スクリーニングに有効な機器で、患者様の検査に対する負担が少なく、再現性の良い機器となっています。

